



2025年12月期第3四半期 決算説明資料

FIG株式会社 2025年11月14日



- 01 | **会社紹介**
- 02 | **2025年12月期第3四半期決算概要**
- 03 | **事業のトピックス**
- 04 | **補足資料**

01 | 会社紹介



会社名 FIG株式会社 (Future Innovation Group, Inc.)

設立日 2018年7月2日 ※グループ前身のモバイルクリエイイト設立は2002年

代表者 代表取締役社長 村井 雄司

所在地 大分県大分市東大道二丁目5番60号

資本金 20億円

従業員数 771名 (2024年12月末現在連結)





モバイルクリエイト

IoT・ペイメント

- ✓ IP無線システム
- ✓ 動態管理システム
- ✓ 車両配車運行管理
- ✓ ペイメントサービス



REALIZE

装置製造・ロボット

- ✓ 半導体・自動車関連装置
- ✓ 金型・精密加工
- ✓ ロボット

ケイティーエス

IoT・スマートホテル

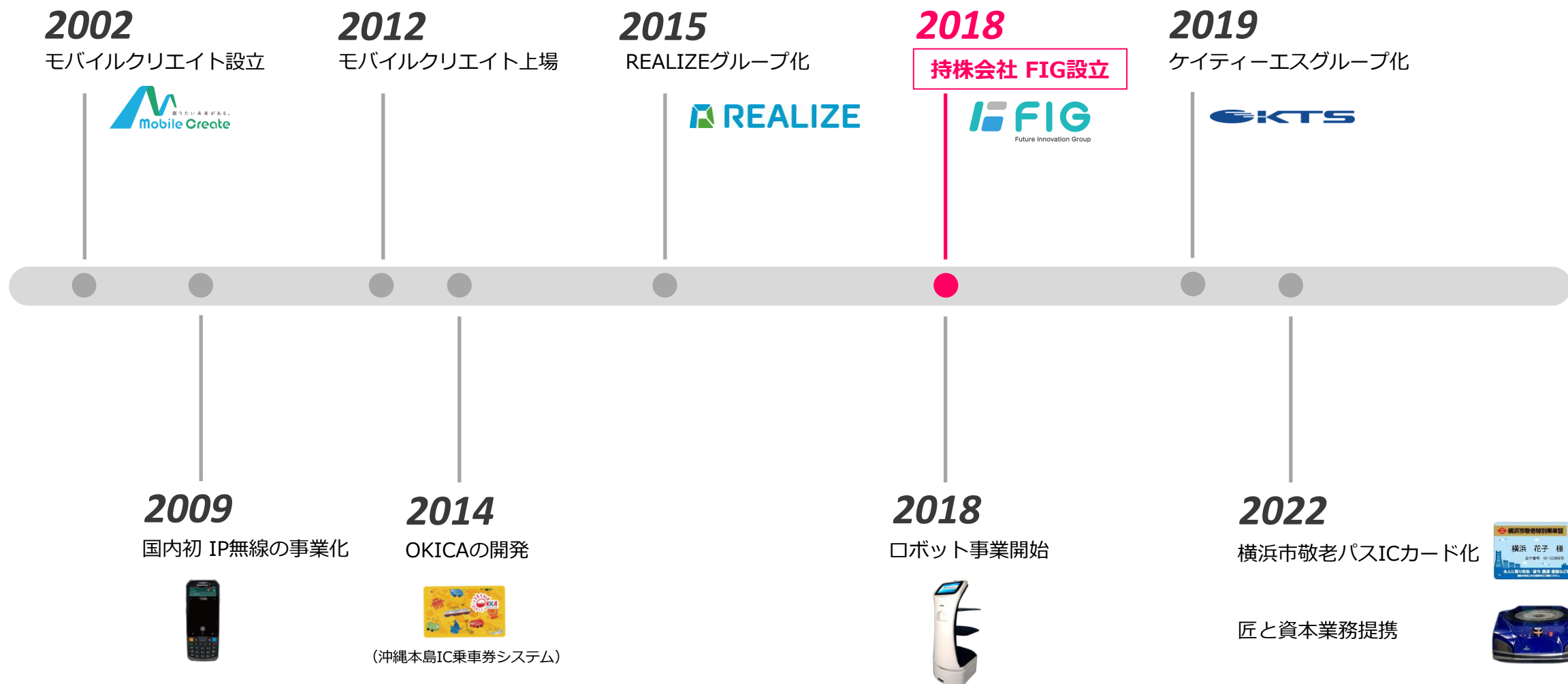
- ✓ マルチメディアシステム
- ✓ IoT基板製造



その他のグループ会社



- ✓ ドローン
- ✓ 物流システム



02 | 2025年12月期第3四半期決算概要

売上高・利益ともに前期比で大きく回復

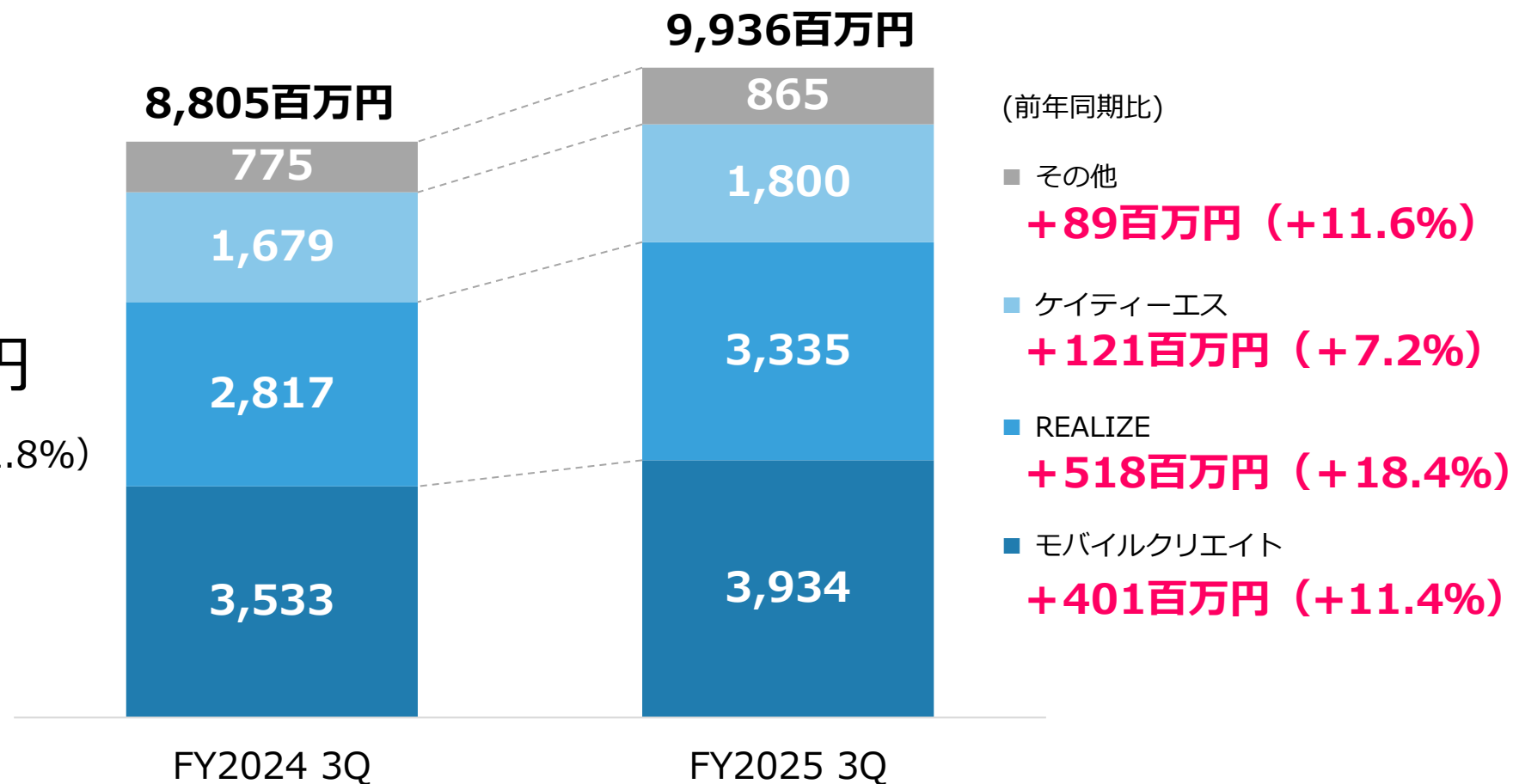
- モバイルクリエイイトは、**タクシー・バスのシステム導入案件が好調、ペイメントも交通分野以外に拡大中**。
- **REALIZE**は、足元の業績では苦戦が続いているものの、**足元の受注は拡大見込**。引き続き、搬送ロボットや自動化市場の開拓、先端半導体プロセスへの対応といった中長期的な成長領域に向けた取り組みを進めている。（純国産の搬送ロボットを強みとして、**国内を代表するロボットメーカー**を目指していく）
- **ケイティーエス**は、想定より遅れているものの回復基調、**ホテルサービスを強化中**。
- **資産運用の成果**として、純投資目的で保有していた投資株式の一部を売却し、特別利益を計上（3Qの最終利益は過去最高）

※最終利益＝親会社株主に帰属する当期（中間・四半期）純利益

FY2025 3Q 売上高

99 億円

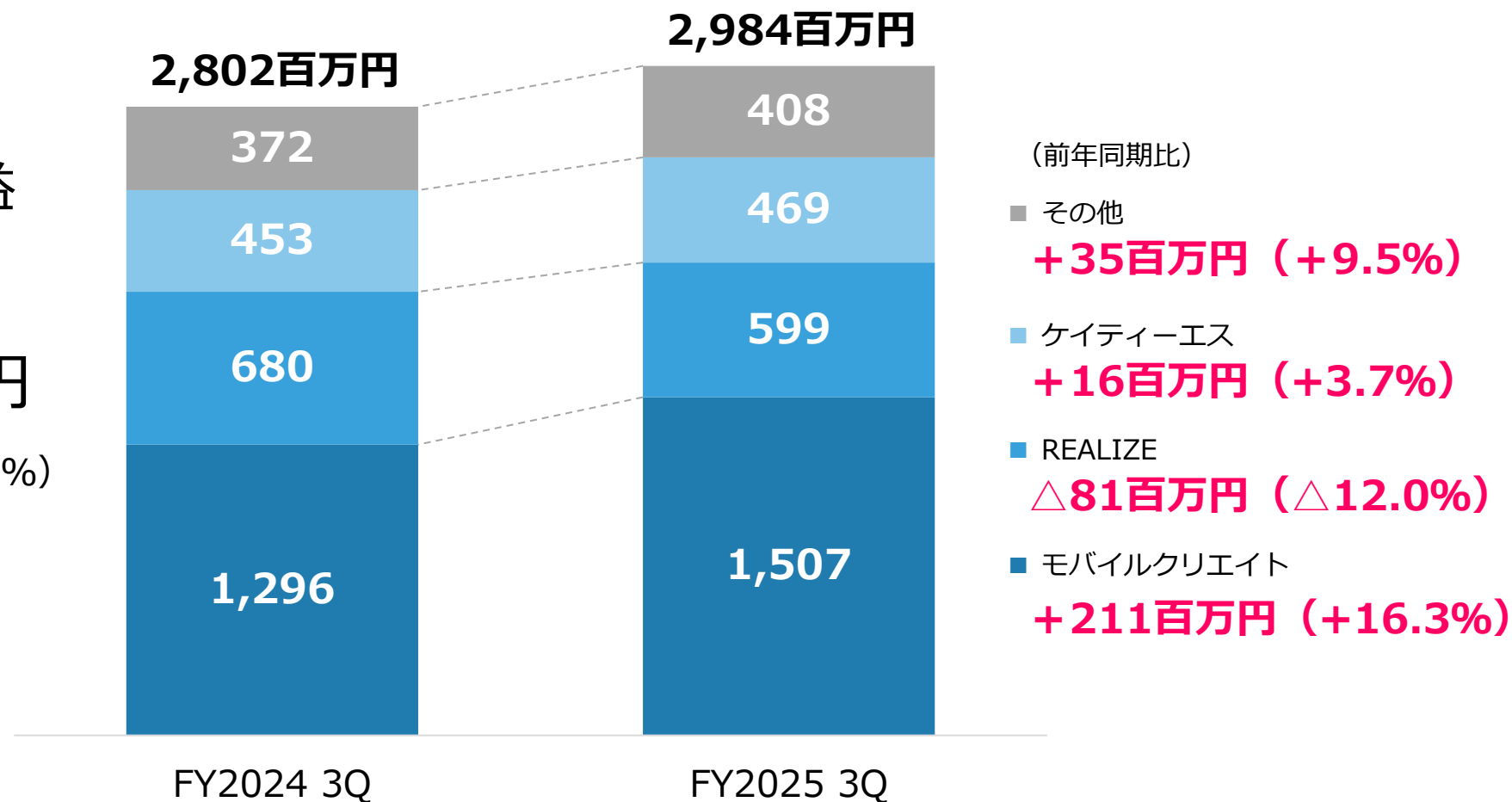
前年同期比：+1,130百万円（+12.8%）



FY2025 3Q 売上総利益

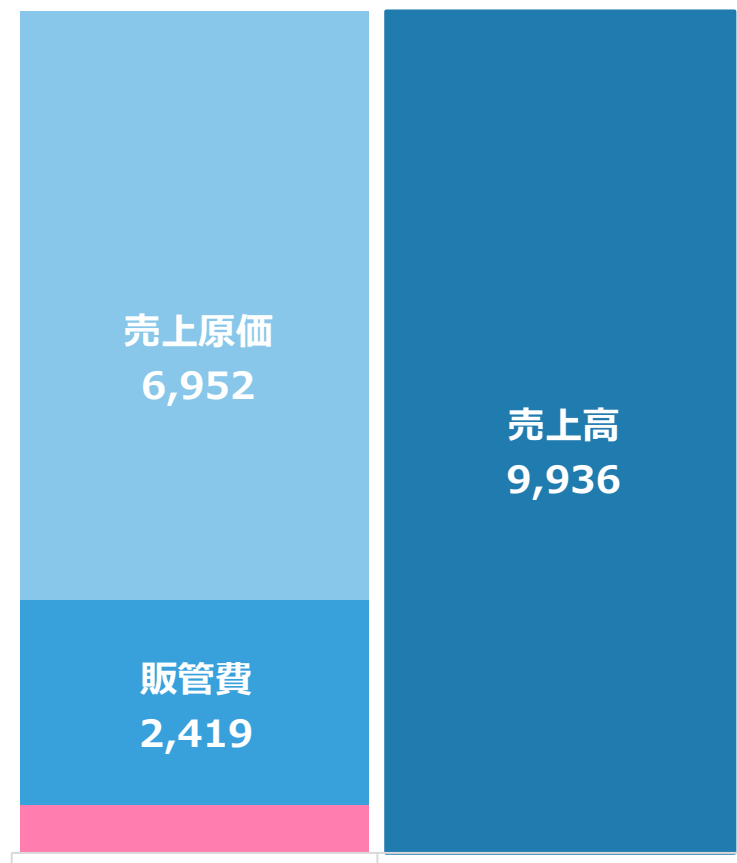
29 億円

前年同期比：+182百万円（+6.5%）



収益構造

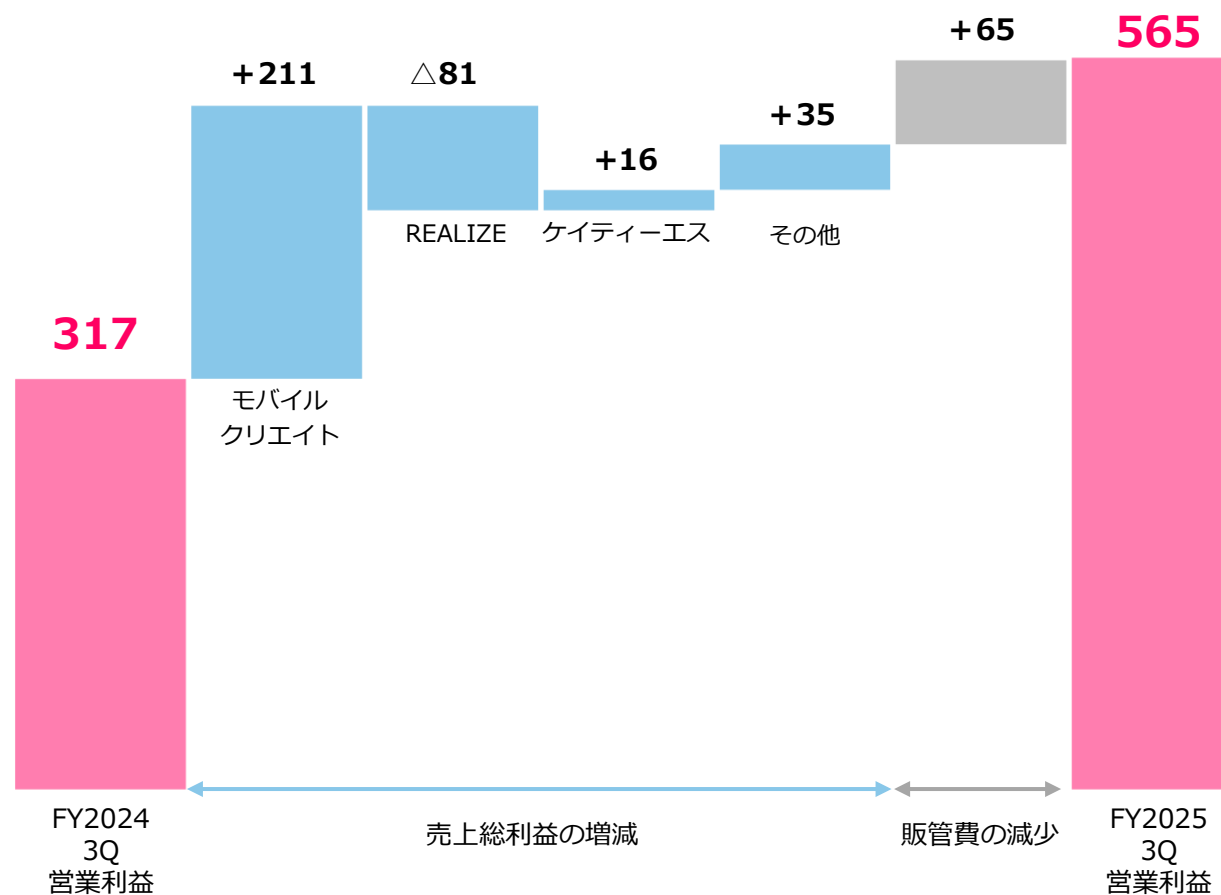
（単位：百万円）



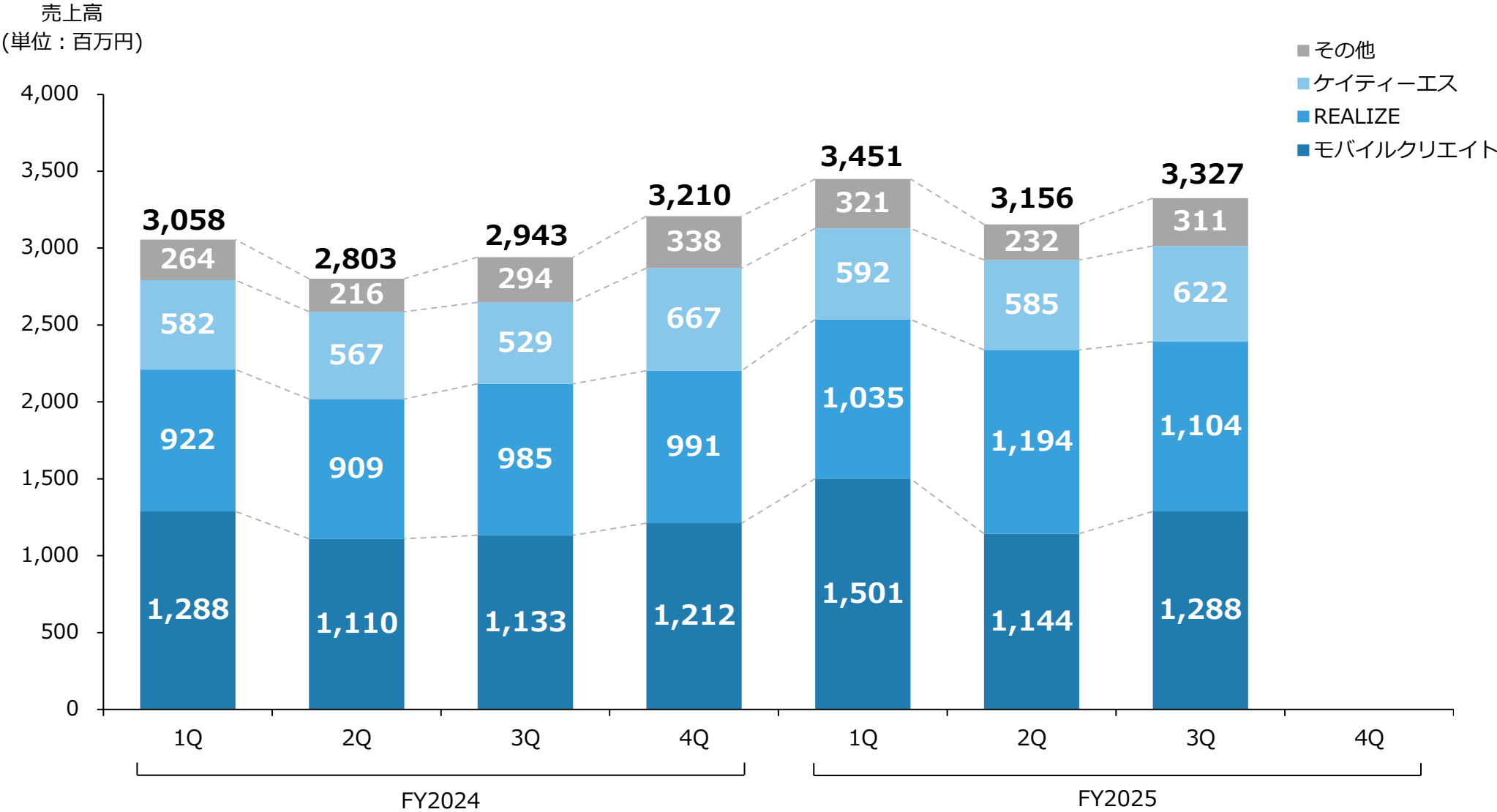
営業利益 **5.6** 億円

前年同期比：+247百万円（+77.9%）

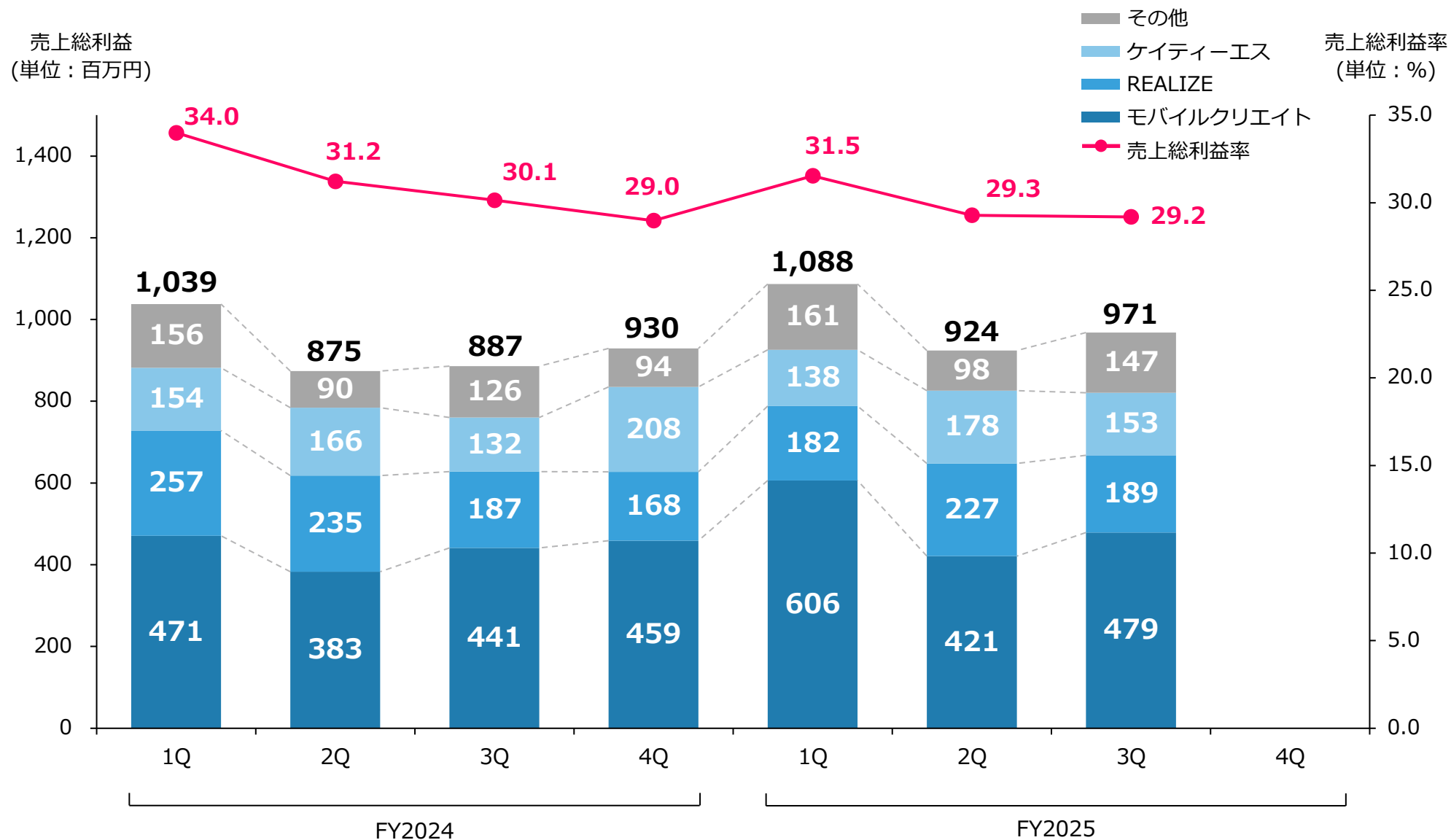
（単位：百万円）

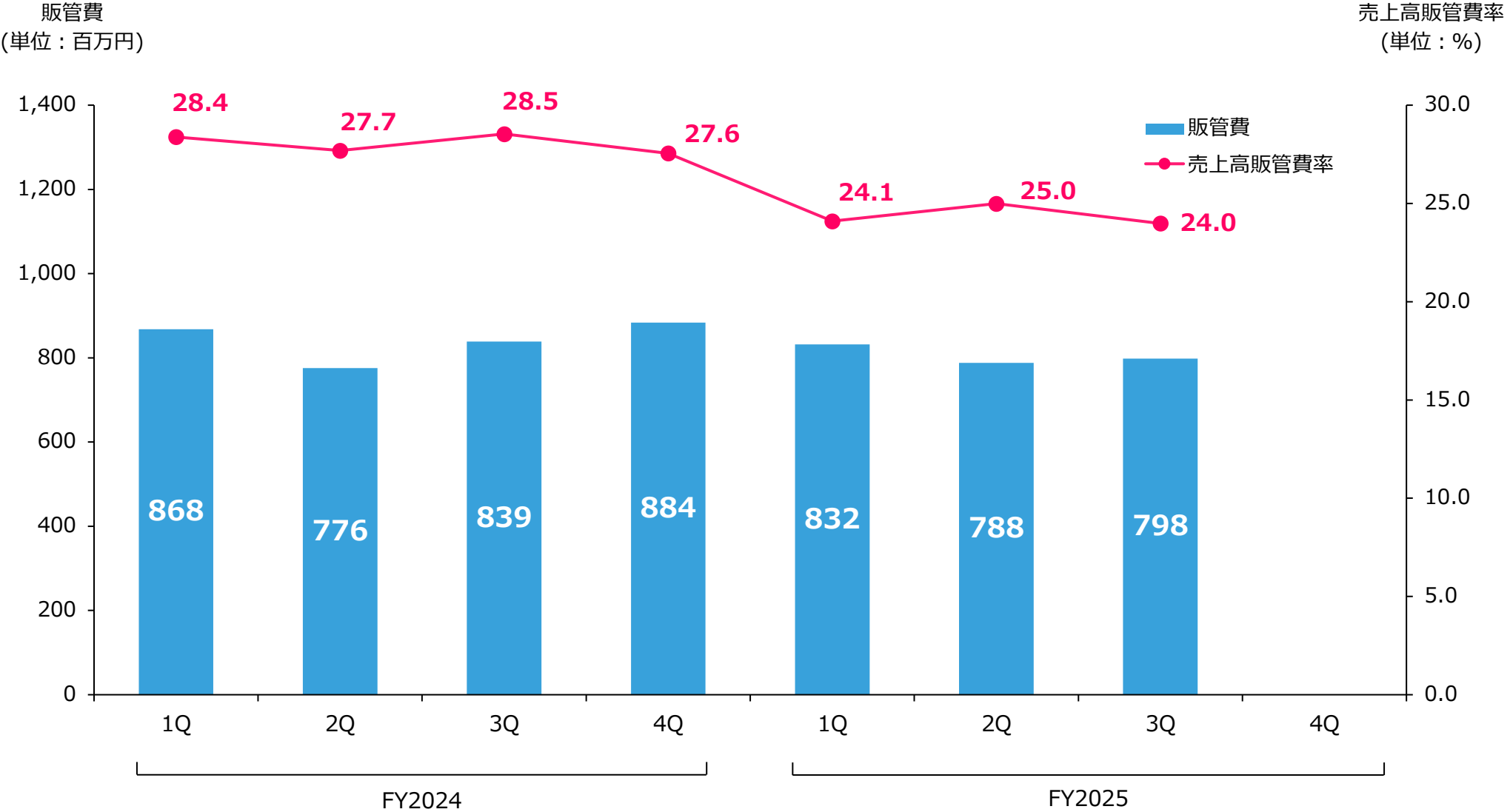


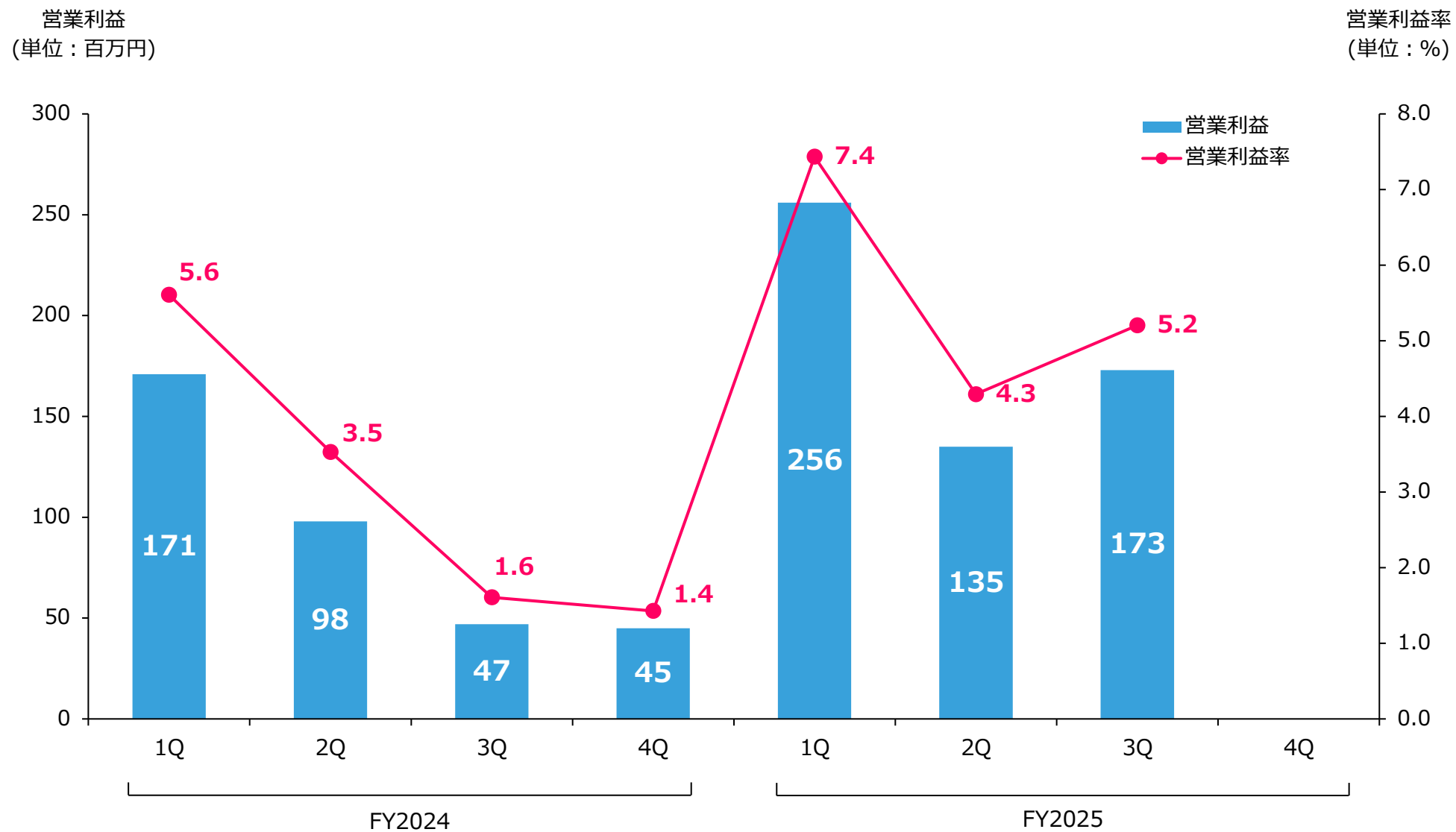
主要3社別 売上高 四半期推移



主要3社別 売上総利益 四半期推移







連結損益計算書

(単位：百万円)

	FY2024 3Q実績	FY2025 3Q実績	前年同期比	通期計画	進捗率
売上高	8,805	9,936	+12.8%	13,600～14,500	68.5～73.1%
売上総利益	2,802	2,984	+6.5%	4,174～4,580	65.2～71.5%
販管費	2,484	2,419	△2.6%	—	—
営業利益	317	565	+77.9%	800～1,100	51.4～70.7%
経常利益	298	557	+86.5%	800～1,100	50.6～69.6%
最終利益	295	630	+113.4%	552～750	84.0～114.2%

※最終利益＝親会社株主に帰属する当期（中間・四半期）純利益

連結貸借対照表

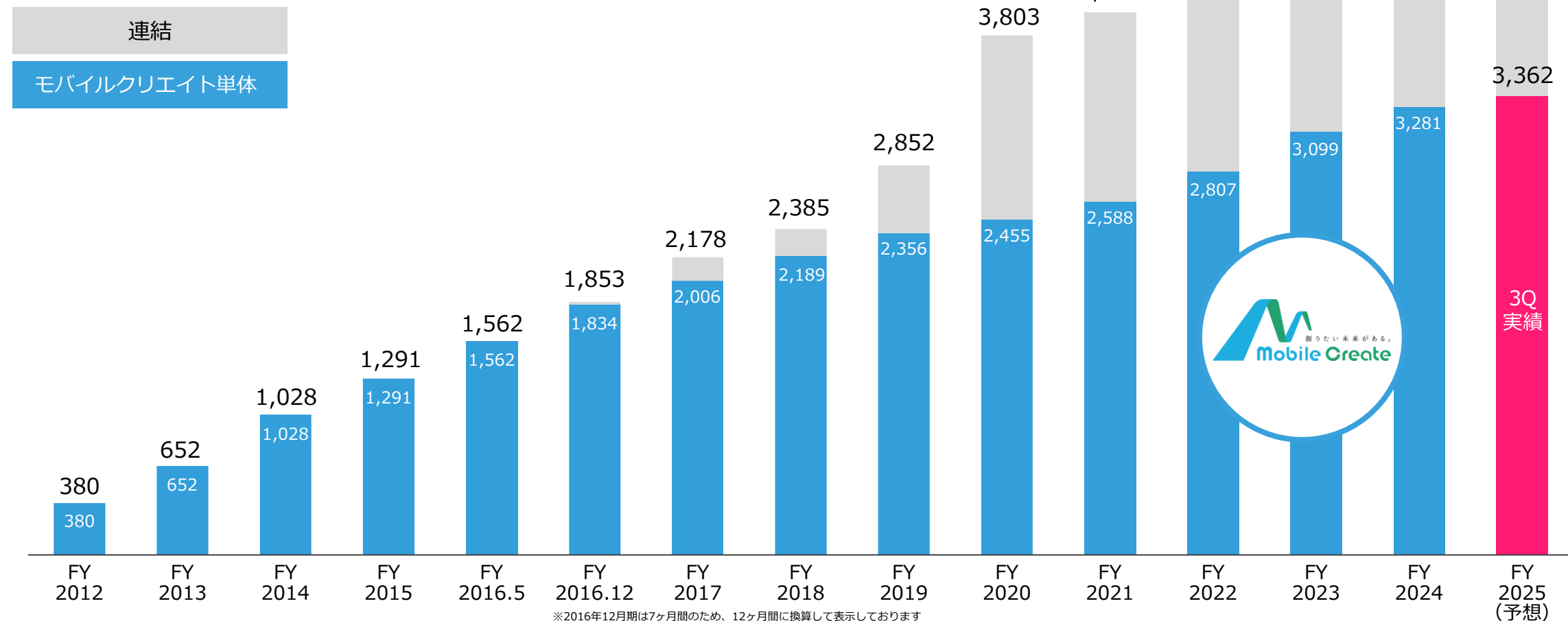
(単位：百万円)

	2024年12月31日	2025年9月30日	増減
現金預金	2,614	1,871	△742
その他流動資産	8,096	8,708	+612
固定資産	5,184	5,175	△9
資産合計	15,895	15,755	△139
有利子負債	4,264	3,537	△727
転換社債	500	500	—
その他負債	2,957	3,075	+117
負債	7,722	7,112	△609
純資産	8,172	8,643	+470
負債・純資産合計	15,895	15,755	△139
自己資本比率	50.6%	54.0%	

（単位：百万円）

モバイルクリエイイトのサブスクはモビリティ中心に順調に拡大

サブスク売上高を計上していた子会社の異動（株式譲渡）により、
2Qより該当会社分のサブスク売上高が減少
（全体業績に影響はないものの、サブスク売上高のレンジ予想を修正）



03 | 事業のトピックス

匠製の搬送ロボット ターゲット市場の拡大



GTP型 AGV
TiTra G1000（REALIZEで製造）



- ✓ トヨタグループなどを中心に自動車工場へ納入
- ✓ 純国産を強みにさまざまな業種の工場へ市場を展開



ウォーター
テクノロジー

株式会社LIXIL 上野緑工場



LIXIL

■ AGVの運用内容

- ① 浴槽の入庫・一時保管
- ② 床材の入庫・一時保管
- ③ 出庫エリアの製品搬送



マテハン
物流システム

ファインテック株式会社 山口新工場



FINETECH

■ AGVの運用内容

- ① 部品搬送
- ② ユニット搬送
- ③ コタツ搬送

得意の公共交通分野から自治体へキャッシュレスを展開

4 県 導入済み：大分県・福岡県、落札：鹿児島県・島根県

20 市町村等（導入予定含む）

- ✓ 自治体にキャッシュレスを導入することで、住民は公共料金や使用料などを多様な手段で簡便に支払えるようになり、利便性が向上します。
- ✓ また、自治体側では収納事務の効率化や現金管理コストの削減が実現し、業務のデジタル化を推進する効果があります。

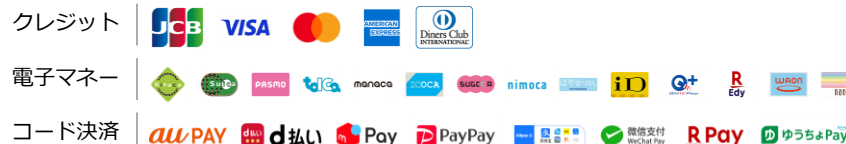
キャッシュレス決済端末

PT-750



POINT 1

マルチマネー対応



POINT 2

持ち運び可能なモバイル決済端末

POINT 3

POS機能（販売時点情報管理）とともに 精算業務の一本化

自治体の導入施設事例



スポーツ施設



保健所



美術館



運転免許センター



公園



土木事務所



警察署

主な導入先である公共交通分野以外での市場開拓

新たな市場（開拓）



自治体DX



ホテル



店舗



鉄道

メイン市場



タクシー



バス

LINEで使える全国版バスロケーションサービス「LLocana（ロカナ）」 沖縄地区4社のバス事業者から2025年9月25日サービス開始



「LLocana」のLINE 友だち追加は、
こちらをスキャンしてください



概要

モバイルクリエイイトが開発した、LINEから利用できる全国版バスロケーションサービス「LLocana（ロカナ）」を2025年9月25日より沖縄地区で提供開始。今後、全国展開を予定。

主な特徴

- ✓ **アプリ不要**：LINE公式アカウントを友だち追加するだけで利用可能
- ✓ **全国共通プラットフォーム**：旅行先でも同じ画面でバス情報を確認
- ✓ **LLocanaのご利用は無料**：バス事業者のランニング費用がかからず、利用者も無料で利用可能
- ✓ **主な機能**：バス接近通知、運行ルート表示、遅延情報の確認が可能

今後の展開

- ✓ 全国のバス事業者への順次拡大を予定
- ✓ バス接近通知・遅延証明書発行などの新機能追加を計画

タクシーチケットをデジタル化 スマホで利用完結！



STB用オンプレサーバーを活用した内線電話機能リリース

携帯電話の普及により、
ホテルの固定電話での
外線使用が減少



初期費用を抑えるために電話回線を敷設せず、
クラウドPBXを採用するホテルが増加
ランニング費用増加が課題に



KTS

ソフトウェア IP-PBX スマート・コール

Smart-Call

SiTVを納入する際にホテル
様施設内に設置するオンプレ
ミス型サーバーを活用し、
クラウド利用を最小限にする
ことでランニング費用の
低減を実現

フロント客室間の通話状況の見える化

各部屋ごとの端末接続状況確認とフロントと
客室間の通話履歴を閲覧することが可能



テレビ（SiTV）への着信表示

QRコードを読み取るだけで、スマホからフロ
ントへ内線通話が可能(電話機の設置不要)

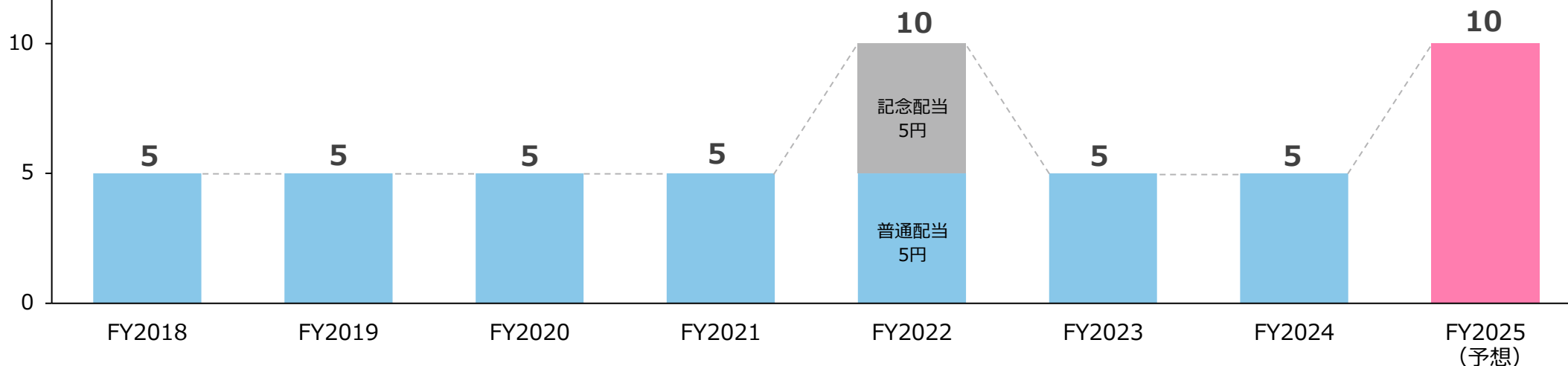


株主還元方針に従い、2025年12月期の1株当たり年間配当金は**10円**を予定（**5円の増配**）

株主還元方針

- ✓ 将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を実施していく
- ✓ 連結配当性向 **30%以上**

配当金
(円)



04 | 補足資料

IoT+モノづくりの技術で安全・効率・快適なヒトとモノの移動を支える
+ 人手不足を解消するため自動化への取り組みを強化

タクシー配車 バスロケーション
トラック動態管理 ドローン

IP無線
移動通信

モビリティ

公共交通運賃決済
ペイメント

移動

今後注力分野（工場・倉庫）

+ 自動化

装置・ロボット・上位システム連携

宿泊

マルチメディアシステム

マテハン

搬送ロボット（AGV・AMR）

ソフトウェア × ハードウェア × 通信の技術力に強み

✓ **IP無線**のパイオニア（物流メインに**車載導入No.1**）

✓ 交通分野に強い（タクシー配車とバス運行管理 + **ペイメントサービス**）

タクシーシステム導入台数**27,700**台（全国約20万台の**14%**）※法人・個人タクシー

バスシステム導入台数**17,400**台（全国約5.5万台の**31%**）※乗合バス

✓ モバイルクリエイトの**サブスク売上**（通信契約**15万回線**）



✓ 情報通信業（バーチャル） + 製造業（リアル）で**国産搬送ロボット**を展開

まずは主要3社をしっかりと成長路線に乗せる

事業ポートフォリオの見直しについても継続的に行い、選択と集中やグループ再編等も検討

モバイルクリエイト

オーガニック成長+AI活用で
グループを牽引

IP無線特需獲得
サブスク拡大

ペイメント
公共交通分野
+
新市場開拓

IoT・AI
新サービス開発

REALIZE

チェンジとチャレンジで
拡大路線へ舵取り

ロボット開発強化
自動化装置市場開拓

海外市場
への取り組み

先端半導体工程
への取り組み

新製品、金型、
加工部品強化

ケイティーエス

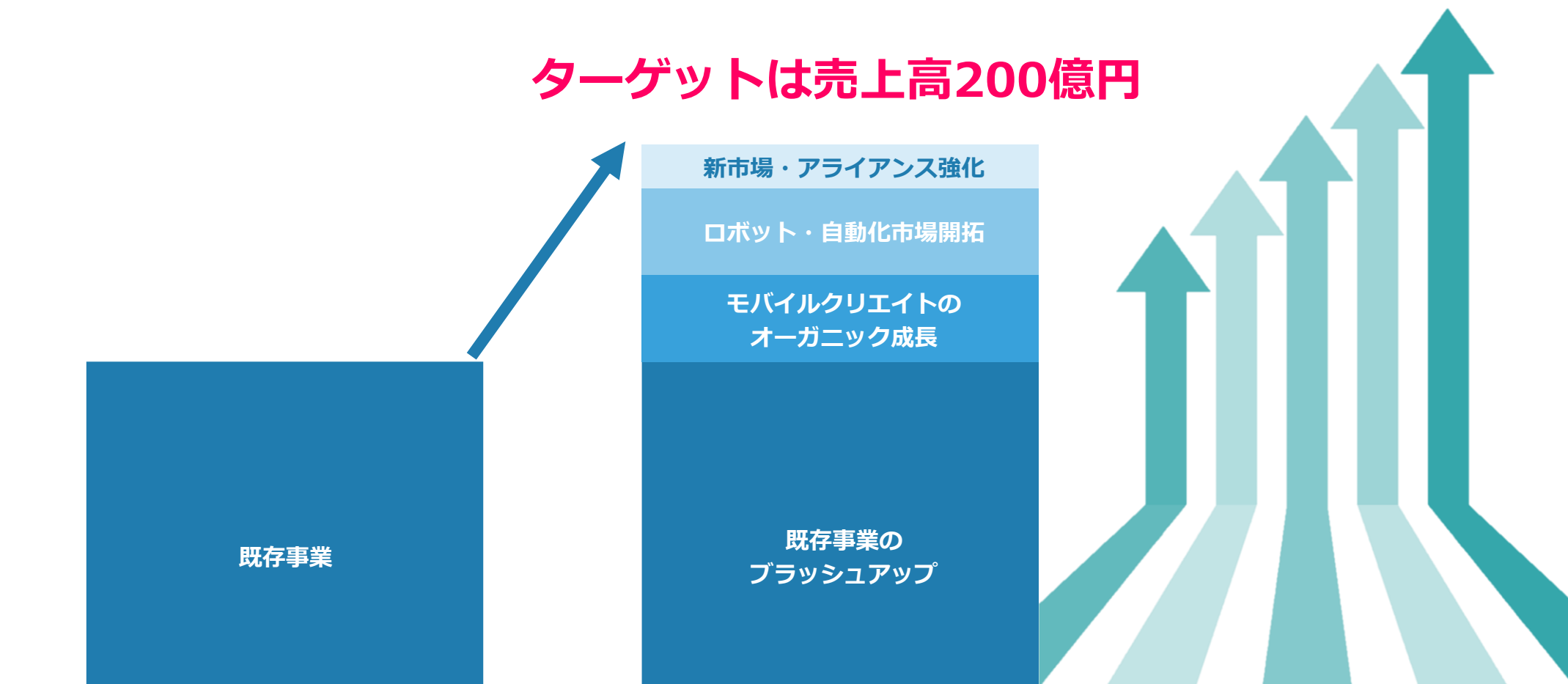
協業・提携・OEM/ODMなど
アライアンス強化

SiTV導入強化
チェーンホテル展開
+
新市場開拓
(アライアンス強化)

ペイメントサービス
のホテル展開
(アライアンス強化)

IoT基板の
OEM/ODM拡大
(アライアンス強化)

中期経営計画（FY2022－FY2025）は、新たな成長基盤の確立ステージ 次のステージでの成長イメージ

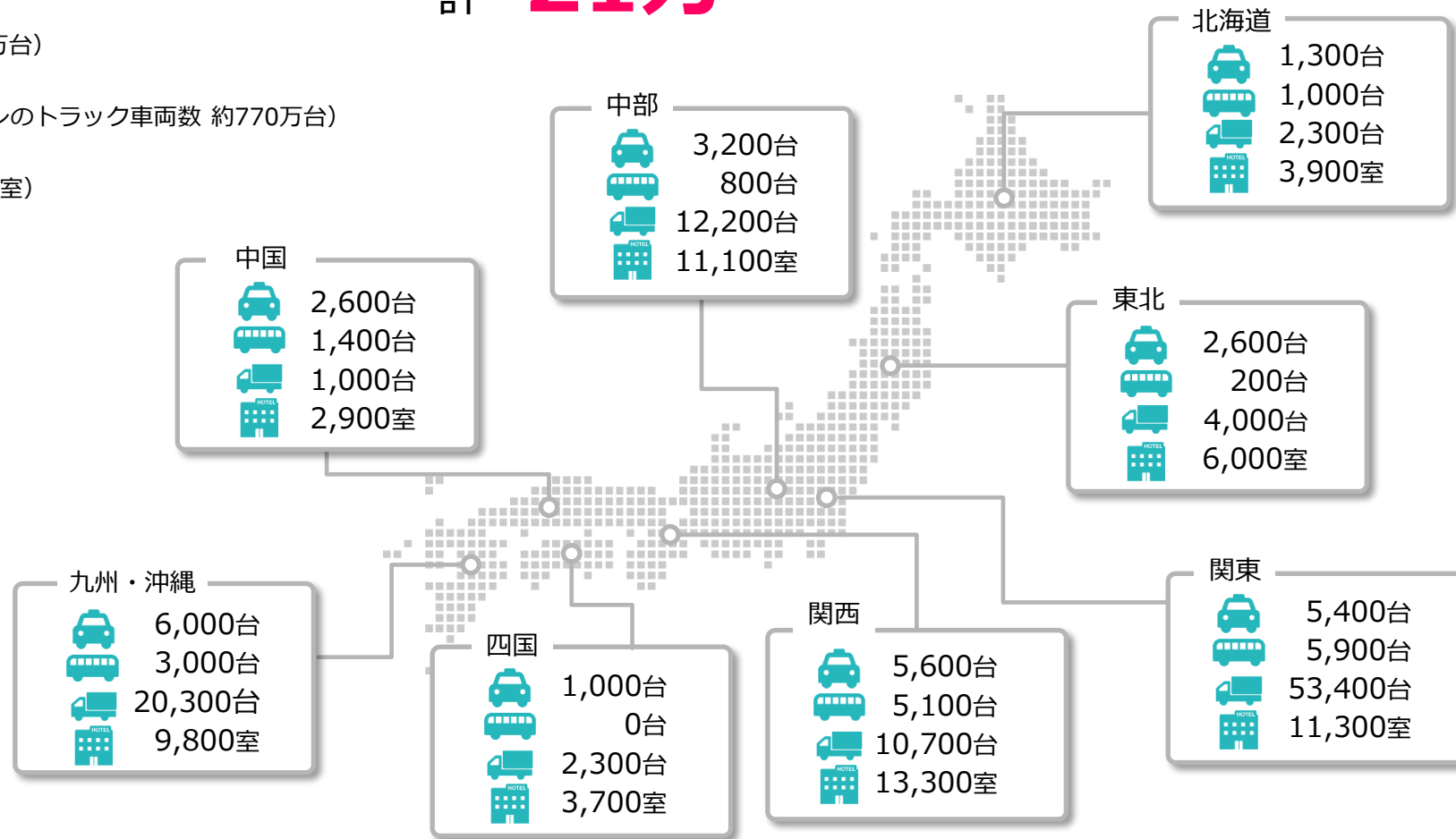


顧客基盤（月額サービス契約数）

2024年12月時点

- ・・・タクシー 約27,700台
(シェア14%、タクシー車両数 約20万台)
- ・・・バス 約17,400台
(シェア31%、乗合バス車両数 約5.5万台)
- ・・・物流他 約106,200台
(IP無線車載タイプシェアNo.1、メインのトラック車両数 約770万台)
- ・・・ホテル 約62,000室
(シェア3.5%、ホテル客室数 約177万室)
※旅館・ホテル営業の客室数

計 **21万**





Future Innovation Group

【 連絡先 】 F I G株式会社 経営企画本部
【 住所 】 大分県大分市東大道二丁目5番60号
【 T E L 】 097－576－8730

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報(forward-looking statements)」を含みます。
これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。